

就寝中に忍び寄る危険・・・

忍込み被害増加中！

夜間、家人が就寝中に、住宅に侵入して金品を盗む「忍込み」の被害が増加しています。

急増中



泥棒は勝手口と窓を狙ってるで！



勝手口が狙われる理由

- ・鍵をかけ忘れることが多い

表玄関よりも注意がおろそかになる傾向がある。

- ・人目につきにくい（泥棒にとって好都合）

建物の裏側や目立たない場所にあるため、泥棒が侵入しても発見されにくい。

- ・防犯性が低い

勝手口は簡易的なドアやガラス窓になっていることが多く、侵入されやすい。

窓が狙われる理由

- ・窓を開けたまま、網戸の状態で見守る

窓を開けたまま、網戸の状態で見守ることが多く、泥棒が物音を立てずに侵入することができる。



ポリスポイント



就寝前には、必ず全ての出入口・窓の戸締りを確認！

カギをかける習慣をつけることが何よりも大事！

勝手口・窓には補助錠で二重ロックの対策を！



滋賀県警察防犯アプリ「ぼけっとポリスしが」をダウンロードして防犯力を高めましょう。➡

滋賀県警察本部 生活安全企画課 077-522-1231（代）

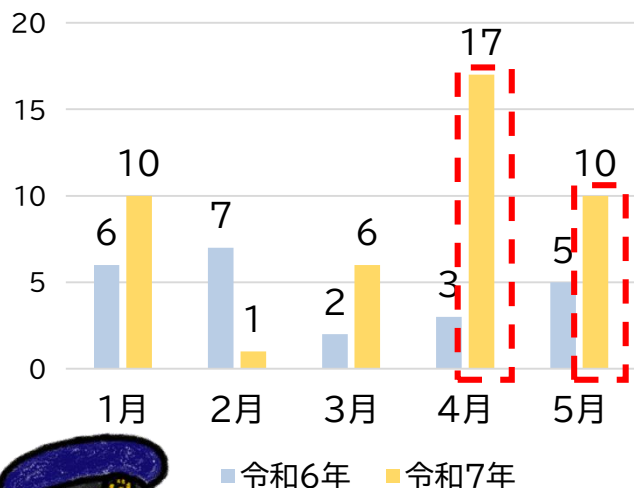
※この情報発信の内容について御意見があればお知らせください。

<https://store.police.shiga.ds.vc.jp/index.html?type=2>



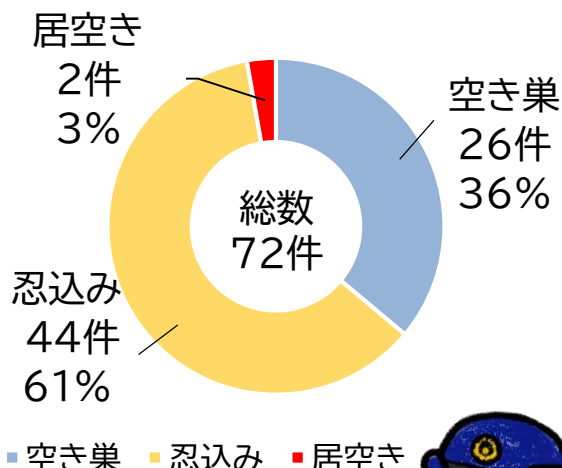
裏面につづく

忍込みの発生件数 (令和6・7年月別発生状況)



昨年と比べて4月、5月の発生が急増！

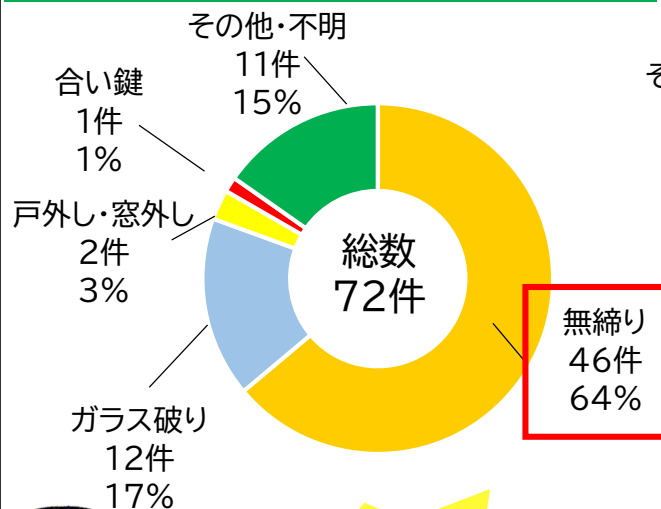
住宅侵入窃盗の内訳 (令和7年5月末)



※空き巣:留守中の被害 居空き:在宅中の被害

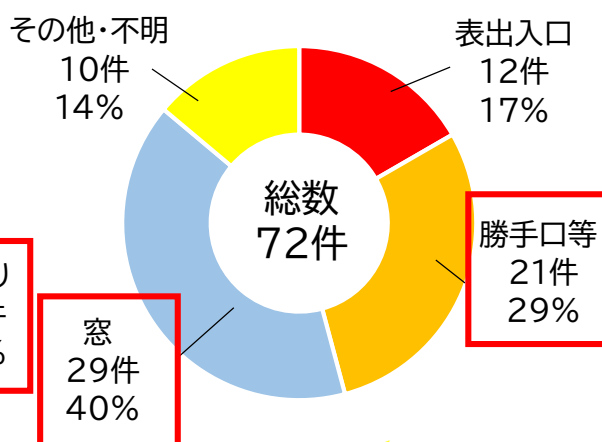
忍込みが全体の約6割を占める！

住宅への侵入手段の割合 (令和7年5月末)



無締りによる住宅侵入窃盗被害が6割以上！

住宅侵入口の割合 (令和7年5月末)



勝手口や窓から侵入される被害が約7割！



寝る時も 出かける時も 鍵かけを

